

令和 2 年 8 月 日
ブロック委員長 殿

公益財団法人 東京都サッカー協会
東京都少年サッカー連盟
委員長 吉實雄二（公印略）
担当者 古賀研二

通 知 （案）

各ブロックにおかれましては日々、新型コロナウイルス感染予防と熱中症対策を施しながらのブロック運営に敬意を表します。

近状、4 種選手のコロナ感染が発生しており、ほとんどが身近な保護者からの家庭内感染です。東京都少年サッカー連盟（以下：少年連盟）では、少年・少女のサッカーに関わる人たちの検温や体調管理と感染予防対策をお願いしているところですが、今後開催するブロック大会の試合観戦による新型コロナウイルス感染ならびに拡散を危惧しております。

よって、少年連盟では下記をお願いするものです。

*** 公式試合は、無観客開催を推奨します。**（当番や送迎の保護者を除く）

なお、ブロックによる地域性、施設環境、大会の期日や会場の確保状況などを総合的に鑑みて、十分な新型コロナウイルス感染予防や拡散防止対策ができるとの判断や、保護者の同意を得られる場合にはその限りでないとします。

この場合は、ブロック内の少年・少女サッカー活動に関わる全ての人々は、新型コロナウイルス感染予防、拡散防止や観戦マナーに理解と協力が不可欠です。

特に、観戦者は各会場責任者や施設者の指示ならびにブロック運営スタッフの依頼には非協力的であってはなりません。

* 無観客または有観客開催であっても、ブロック内に「コロナ対策責任者」をブロックの立場ならびにチームの立場にて選任することで、一丸となったコロナ感染予防、拡散防止の意識を高く持つことが必要です・・・添付資料参照。

以上、よろしくお願い致します。

東京都少年サッカー連盟
ホームページ掲載、ケイタイ便発信